

令和8年度 シラバス

教 科	国語	科 目	論理国語	学 年	第3学年	学 科 類 型	商業科
単位数	2 単位	教科書	新 論理国語（三省堂）				
副教材	新 論理国語学習課題ノート（三省堂） キーワード漢字2700（浜島書店）						

学習目標	1 論理的な文章や実用的な文章の読解を通して、実社会において必要となる、論理的に書いたり批判的に読んだりする能力を伸長します。 2 種々の言語活動を通して、論理的・批判的に考え、表現・探求する力を身に付け、課題を自ら設定して探求する能力を育成します。
------	---

キャリア教育の視点	実社会における国語による諸活動に必要な資質・能力を育成することで、言葉を通じて他者や社会と関わり自他の存在について理解を深めることにつなげます。
-----------	--

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	- この十年をどう生きるか - プラスチックごみについて考える 〈自動車〉と〈映像〉の二十世紀 - 言語ゲームと哲学的感度 - 日本マンガのブルーオーシャン戦略 - 報告文を書く	環境問題について多角的な視野で論点を捉えます。 テーマに沿ったデータを的確に読み取ります。 論理的な文章を書くための演習を行います。	中間審査 期末審査
	5月			
	6月			
	7月			
2 学 期	8月	- 学びとは何か 「知る」ということ - 文系と理系の壁はあるか - 自己推薦文を書く - 科学には限界があるか	学びについて理解を深めます。 言葉の持つ価値を考え、自身の考察を深めます。 論理的な文章を書くための演習を行います。 書き手の考え方の妥当性や適切さを判断します。	中間審査 期末審査
	9月			
	10月			
	11月			
	12月			
3 学 期	1月	未来のありか	筆者の考えと自分の考えとの共通点を探ります。	
	2月			
	3月			

学習の方法	週2時間の授業では、教科書・学習課題ノートを中心にした学習を行います。文章を丁寧に読み、語彙を増やしたり自分の考えを深めたりします。また、自分自身で書いたり発表したりしたものを、グループやクラス内で相互評価し、より良い表現を目指します。
-------	--

評価の仕方	評価の観点（「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」）に即して、定期審査の得点と平常点で算出します。 平常点は、課題への取組、提出物の状況、授業に取り組む姿勢などで評価します。
-------	--

備考	
----	--